

慶應義塾と同窓会(三田会)



戦前の同窓会の様子

慶應義塾では在學生を「塾生」、卒業生を「塾員」と呼んでいます。1880(明治13)年、福澤諭吉は社中の親睦融和に配慮し、創立以来の卒業生が相互に交流することを願って同窓会と名付けた会合を催しました。福澤没後の1902(明治35)年に「三田会」が交詢社で発会。これが三田会の始まりです。以降、国内外で三田会が次々に設立されました。塾員相互の交流は、慶應義塾の大きな特色となっています。

現在の三田会数



※ 慶應連合三田会は、年次・地域等の各種の三田会を包括する横断的組織で、三田会の登録等の管理を行っている。

三田会活動

三田会は全国各地で定期的に行われていますが、ここでは、九州・沖縄地方に設立されている16の三田会合同で開催される、九州・沖縄連合三田会を紹介します。

今回は、長崎三田会が取りまとめ役となり、ホテルニュー長崎で開催されました。九州各地の三田会から約160名が集い、代表者会議、式典、塾長講演、懇親会が行われました。世代の垣根を越えて塾員同士の会話が弾み、懇親会では、長崎の夜曲や川劇、変面なども組み込まれ、大いに盛り上がりました。三田会は、日本全国、海外の主な都市にもさまざまありますので、皆さまもぜひ一度、ご参加ください。



社中の丘

「卒業生のページ」

Keio University



社中とは、慶應義塾を構成している全ての人を包含する総称です。このページでは特に卒業生の方に向けた情報をお伝えします。

慶應連合三田会大会



慶應連合三田会が毎年秋に日吉キャンパスで開催する、慶應義塾すべての卒業生を対象とした大規模な同窓会です。卒業10年・20年・30年・40年の有志が幹事となり、2万人を超える卒業生やその家族他が参加する大イベントです。当日は、他では見られないような模擬店が多数出店され、豪華賞品が当たる福引抽選会、コンサート、シンポジウムなど、穏やかな秋の日を老若男女が1日楽しめる企画です。また、大会券と引き換える記念品も大変人気があります。

塾員招待会

1953（昭和28）年、働き盛りの卒業25年、古希を超えた卒業50年を祝福する意味もこめ、卒業25年目、50年目の塾員を卒業式に招待したことから始まった慶應義塾の伝統行事です。卒業生が増えた現在では、卒業式に「卒業25年塾員」、入学式に「卒業50年塾員」をご招待しています。また、卒業51年以上の塾員を対象に「卒業51年以上塾員招待会」も開催しています。



2018年は

卒業25年は1993年三田会（平成5年卒業）
卒業50年は1968年三田会（昭和43年卒業）

卒業生評議員選挙にあたって

本年（2018年）、任期満了に伴い慶應義塾卒業生評議員の選挙が行われます。原則として、すべての塾員（卒業生）を対象に、義塾に登録されているご住所（2018年8月1日時点）へ投票用紙を送付します。ご住所やお名前に変更がある方は、できるだけ早めに以下の方法にてお届けください。

お願い 卒業生評議員選挙における行き過ぎた集票行為に対して、品格を欠くものであるというご批判を頂戴しております。塾員の皆さまにおかれましては、投票用紙の譲渡は禁止されているということをあらためてご確認ください。

※ 選挙に関する詳細は、8月下旬発送予定の投票用紙と案内をご参照ください。

住所変更等の届出

慶應義塾では、「氏名」「自宅住所」「自宅電話番号」「勤務先」等を卒業後も塾員情報としてお預かりして、義塾からのお知らせ、三田会・クラス会の連絡などに活用しています。改姓、転居等で氏名や住所あるいは勤務先の変更があった場合は、右のいずれかの方法で塾員センターにお届けくださいますようお願いいたします。

1. メールフォーム

URL <http://www2.jukuin.keio.ac.jp/address/index.html>

2. FAX 03-5427-1546

3. 郵送

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾塾員センター

※ 1の方法による場合は、メールアドレスも塾員情報としてお預かりいたします。なお、2・3の方法による場合は、氏名・卒業年、学部、生年月日、自宅住所、自宅電話番号、勤務先を記載のうえ、お届けください。

ラウンジのご紹介 しゃちゅうこうかん ばんらいしゃ 社中交歓 萬來舎

三田キャンパス南校舎3階にある「社中交歓 萬來舎」は、塾員の方ならびに教職員が世代・分野を越えて集う交流の場です。落ち着いた雰囲気のラウンジで、飲み物や軽食を提供しており、ケーキセット（税込760円）などが人気です。お一人でも、歓談や待ち合わせなどにも幅広くご利用いただけます。



個室（有料・要予約）



営業時間

月曜日～土曜日の11時～21時

※三田キャンパス一斉休暇中はご利用いただけません。
詳細については右記連絡先にお問合せください。

お問合せ先

電話：03-3453-5661

URL <http://www2.jukuin.keio.ac.jp/lounge/>

慶應義塾公式グッズのご紹介

慶應公式グッズ

検索

慶應義塾では、多数の公式グッズをご用意しています。売り上げの一部は奨学金として塾生に還元されています。お求めやすい価格帯のものから本格派まで、品揃えは多彩です。ここでは、新商品をご紹介します。

ヒマラヤ杉置き時計

（2018年1月中旬発売 税込3,800円〔予定〕）

図書館旧館の耐震補強工事のため、同館正面扉右脇のヒマラヤ杉はやむを得ず2016年12月に伐採されました。同館の景色の一部として愛されたヒマラヤ杉の樹木の一部を保管し、文字盤に大時計をデザインした置き時計を制作しました。

（サイズ／約11×10×4.5cm）



イタリアンレザー製品（協会保証書付き）

ペローニ 長財布
（税込28,000円）



マルコヴィダーレレザーベルト
（税込各14,000円）



※先端裏側にエンブレムをあしらいました。

取り扱い・お問合せ先

慶應義塾三田インフォメーションプラザ1階

電話：03-5427-1436

学事振興のさらなる発展に向けて

慶應義塾は、日本の高等教育の歴史において早くから学事振興に力を入れてきました。中でも「福澤諭吉記念慶應義塾学事振興基金」と「小泉信三記念慶應義塾学事振興基金」は長く義塾の教育研究の発展に寄与してきました。今回はこの2つの基金についてご紹介します。

○福澤諭吉記念慶應義塾学事振興基金

創立100年を迎えた直後の1961年、義塾は戦災を受けた施設の復興の途上にあり、施設の充実喫緊の課題でしたが、高村象平塾長（当時）在任中、「学事の振興、学者の育成は義塾百年の計である」ことを優先し、主に寄付金によって研究の振興、研究者の育成を目的として設置されました。

助成は、国外派遣留学生4名、研究補助4件、出版補助2件で始まりしました。事業は塾長及び塾長が委嘱する委員で構成される運営委員会により運営されています。現在の基金残高は、およそ18億円に上り、教職員の国外派遣留学、研究費の給付、学術出版、論文掲載料補助事業が行われています。

○小泉信三記念慶應義塾学事振興基金

1966年に逝去した元慶應義塾長の小泉信三の遺徳と功績を顕彰し、その名を永く後世に伝えることを目的に寄付金によって設置されました。

本基金は、塾長及び塾長委嘱の委員で構成される運営委員会により運営されています。小泉が学生の勉学とスポーツを奨励したことに鑑み、塾生学問の奨励、塾生体育の奨励、小泉信三賞全国高校生小論文コンテストなどが実施されています。また、学術の国際交流を促進するため、国外出張費補助、外国人学者招聘費補助事業のほか、小泉信三記念講座を公開講座として開催しています。現在の基金の総額はおよそ14億円になります。

2017年5月、長谷山塾長の下、慶應義塾は新たな体制となりました。世界の学塾として評価されるためには、将来を担う若手研究者や塾生を育む多様な教育研究プログラムを充実させる必要があることは論を俟ちません。しかし、現状では基盤となる原資が不足しているため、短期的・中長期的な双方の視点で基金のさらなる拡充を行う必要があります。この趣旨に広くご賛同いただきまして、塾員の方々をはじめ社中の皆さまからのご支援ご協力を賜りたく、何卒よろしくごお願い申し上げます。

<ご寄付の方法>

【個人でお申し込みをいただく場合】

◎一口1万円（できましたら三口以上）のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

銀行・郵便局（ゆうちょ銀行）

慶應義塾所定の「払込用紙（兼申込書）」をお使いのうえ、最寄りの金融機関（銀行または郵便局）窓口からお振り込みください。

インターネット募金

慶應義塾基金室 Web サイト（<http://www.kikin.keio.ac.jp/>）からお申し込みください。

【法人・団体でお申し込みをいただく場合】

◎一口10万円（できましたら三口以上）のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問合せ先 慶應義塾基金室 電話：03-5427-1717 メール：kikin-box@adst.keio.ac.jp